

2020 度 事 業 報 告 書

法人の名称 特定非営利活動法人
エンパワメントかながわ

1 事業の成果

コロナ禍の子どもの心を守るため、緊急プロジェクトとして「子どもしゃべり場」を開設し、年間 701 件の相談を受け付けた。主催事業をすべてオンラインに変更し、人材育成事業を行った。また、オンラインの講座で養成したリモート相談員が誕生し、「デート DV110 番」を全国に散らばる相談員が受け付ける体制に移行した。デート DV110 番の 10 年の歩みをまとめ、「デート DV 白書 VOL. 9」を発行した。トヨタ財団の助成を受け、「子どもの権利 x かわさきの未来プロジェクト」として、CAP おとなワークショップの参加者にアンケート調査を行い、報告書を作成した。

感染防止対策を徹底し、対面での出前授業を継続し、暴力防止のためのワークショップ 226 回を実施し、8,153 人が受講した。引き続き、NPO 法人デートDV防止全国ネットワークの事務局を務めた。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① CAP に関する事業

ア CAP プログラム事業

- ・内容 CAP プログラムの提供
- ・日時 随時 年間 89 回
- ・場所 神奈川県内
- ・従事者人員 10 人
- ・対象者 幼稚園児・小学生・中学生・高校生・保護者・教職員 2,597 人
- ・支出額 1,599,961 円

② 人権啓発に関する事業

ア デートDV予防・啓発事業および各種人権啓発事業

- ・内容 デートDV予防プログラムの提供および電話相談事業
「すきっぷ（子どもの護身法）プログラム」「特別支援級に通う子どもへの暴力防止（ほっと）プログラム」「子育てがラクになるワークショップ」「教職員向け人権研修」「虐待予防のための保育士研修」など人権啓発に関わる講座の開催および高校居場所カフェへの相談員の派遣
コロナ禍にある子どもの心を守る」プロジェクト LINE 相談
- ・日時 デートDV予防プログラム及び各種人権啓発プログラムの提供
：随時年間 87 回
：相談事業 253 回
電話相談：毎週火曜日・土曜日
LINE 相談：毎週月曜日・金曜日
- ・場所 神奈川県内（相談事業は全国対象）
- ・従事者人員 15 人
- ・対象者 高校生・教職員・一般 7,036 人
- ・支出額 10,631,792 円

③ 情報誌等の発行に関する事業

ア ホームページ等による情報発信事業

- ・内容 団体ホームページの更新および SNS を利用した情報発信、啓発冊子の発行等
- ・日時 随時
- ・場所 神奈川県内他
- ・従事者人員 5 人
- ・対象者 県民・一般

・支出額 1, 550, 894円

④ 調査研究に関する事業

2019年度トヨタ財団国内助成プログラムしらべる助成「子どもの権利×かわさきの未来プロジェクト」川崎区内で出前授業とアンケート調査を実施、報告書作成。

いのちキャンペーンイベント開催、同地区で子どもに関わる活動するおとなが繋がるために何ができるか話し合った。

- ・内容 CAPおとなワークショップの効果測定
- ・日時 随時
- ・場所 神奈川県内
- ・対象 保護者、教職員、地域の人
- ・従事者 5人
- ・支出額 999, 344円

⑤ 人材育成に関する事業

ア デートDV予防プログラム実施者養成講座およびデートDV相談対応専門研修開催事業

- ・内容 デートDV対応スキルを学ぶ基礎研修、高校生向けおよび中学生向けデートDV予防プログラム実施者養成講座、デートDV相談対応専門研修の実施
- ・日時 基礎研修1日 x 10回、実施者養成講座3回（計7日）、専門研修2日 x 4回
- ・場所 神奈川県、東京都他
- ・従事者人員 4人
- ・対象者 80人
- ・支出額 908, 364円

2020年度 活動計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人 エンパワメントかながわ

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益 1. 受取会費 受取会費入会金 2. 受取寄附金 受取寄附金 3. 受取助成金等 交通費補助金 助成金 4. 事業収入 CAP事業収入 人権啓発事業収入 情報誌等発行事業収入 人材育成事業収入 5. その他収益 受取利息 雑収益 経常収益計	458,000 1,155,899 10,325,758 1,736,976 4,031,648 1,113,600 1,282,900 118 3,065,926 3,066,044	458,000 1,155,899 10,325,758 8,165,124 3,066,044	23,170,825
II 経常費用 1. 事業費 (1) 人件費 給料 人件費計 (2) その他経費 業務委託費 諸謝金 広告宣伝費 会議費 旅費交通費 会場費 地代家賃 研修会費 委託費 運賃 備品費 通信費 消耗品費 印刷製本費 支払手数料 その他経費計 事業費計	2,535,250 2,535,250 6,104,800 449,000 206,564 236,726 20,100 651,856 3,404,000 49,033 887,820 453,809 97,717 593,680 13,155,105	15,690,355	

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費	15,151		
人件費計	15,151		
(2) その他経費			
業務委託費	238,500		
顧問料	176,000		
旅費交通費	778,347		
地代家賃	325,928		
支払手数料	82,259		
印刷製本費	122,104		
通信費	354,381		
運賃	102,855		
水道光熱費	67,081		
諸会費	44,000		
委託費	59,950		
備品費	646,214		
広告宣伝費	30,412		
保管料	67,100		
研修費	20,000		
消耗品費	202,242		
保険料	46,153		
租税公課	400,600		
雑費	20,000		
その他経費計	3,784,126		
管理費計		3,799,277	
経常費用計			19,489,632
当期経常増減額			3,681,193
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0	0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	0	0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			3,681,193
法人税、住民税及び事業税			74,500
当期正味財産増減額			3,606,693
前期繰越正味財産額			8,406,486
次期繰越正味財産額			12,013,179

財務諸表の注記

特定非営利活動法人 エンパワメントかながわ

2021年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

ありません

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産: 定率法・定額法

(3) 引当金の計上基準

ありません

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

ありません

(5) ボランティアによる役務の提供

ありません

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

【会計方針の変更】

ありません

【事業費の内訳】

【施設の提供等の物的サービスの受入の内訳】

ありません

【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

ありません

【使途等が制約された寄付等の内訳】

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

単位：円

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
1万人の子どもにCAPを届けるキャンペーン エンパワメントかながわ直接寄付	810,853	203,466	200,000	814,319	※1
母校にCAPを届けるプロジェクト	0	100,000	0	100,000	※2
中学生暴力防止プロジェクト（川崎市） エンパワメントかながわ直接寄付	55,690	43,799	30,000	69,489	※3
ウェスレー財団	0	769,683	769,683	0	
UBS緊急支援支援金	0	90,000	90,000	0	
日工組社会安全財団助成金	0	1,582,075	1,582,075	0	
トヨタ財団国内助成「しらべる」	0	1,000,000	1,000,000	0	
赤い羽根福祉基金	0	4,890,000	4,890,000	0	
横浜市民公益活動緊急支援助成金	0	300,000	300,000	0	
かわさき市民しきん「いしずえ」助成金	0	480,000	80,000	400,000	※4
ゴールドマンサックス緊急子ども支援基金	0	904,000	904,000	0	
三井住友銀行ボランティア基金 （フィランソロピー協会）	800,000	0	800,000	0	
合計	1,666,543	10,363,023	10,645,758	1,383,808	

※1 「1万人の子どもにCAPを届けるキャンペーン」への寄付額の期末残高 814,319円は、翌期に使用します。

※2 「母校にCAPを届けるプロジェクト」への寄付額の期末残高 100,000円は、翌期に使用します。

※3 「中学生暴力防止プロジェクト（川崎市）」への寄付額の期末残高 69,489円は、翌期に使用します。

※4 かわさき市民しきん「いしずえ」助成金の期末残高 400,000円は、翌期に使用します。

【固定資産の増減内訳】

ありません

【借入金の増減内訳】

ありません

【役員及びその近親者との取引の内容】

ありません

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

ありません

2020年度 貸借対照表

2021年3月31日

特定非営利活動法人エンパワメントかながわ

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金	16,241	
預金	13,343,123	
売掛金	1,131,240	
未収金	1,470,000	
貯蔵品	147,750	
流動資産合計		16,108,354
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
差入保証金	160,000	
投資その他の資産計	160,000	
固定資産合計		160,000
資産合計		16,268,354
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	1,277,951	
前受金	416,000	
預り金	177,769	
未払報酬	1,785,839	
未払経費	132,116	
未払消費税	391,000	
未払法人税	74,500	
流動負債合計		4,255,175
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		4,255,175
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		8,406,486
当期正味財産増減額		3,606,693
正味財産合計		12,013,179
負債及び正味財産合計		16,268,354

2020年度 特定非営利活動に係る事業会計 財産目録

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人エンパワメントかながわ

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位:円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金	16,241	
普通預金 横浜銀行 横浜駅前支店	12,123,607	
普通預金 楽天銀行	125,965	
普通預金 ゆうちょ銀行 横浜鶴屋町支店	535,100	
普通預金 ゆうちょ銀行 振替	558,451	
売掛金 (京都市他)	1,131,240	
未収金	1,470,000	
貯蔵品 冊子	147,750	
流動資産合計		16,108,354
2 固定資産		
投資その他の資産		
保証金	160,000	
固定資産合計		160,000
資産合計		16,268,354
II 負債の部		
1 流動負債		
前受金 (かわさき市民しきん助成金他)	416,000	
預り金 源泉所得税	177,769	
未払報酬 (スタッフ)	1,785,839	
未払経費 (スタッフ他)	132,116	
未払消費税	391,000	
未払金 (チャリツモ他)	1,277,951	
未払法人税	74,500	
流動負債合計		4,255,175
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		4,255,175
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		
当期正味財産増加額	3,606,693	
正味財産合計		12,013,179
負債及び正味財産合計		16,268,354